

令和7年度（2025年度）

大学、短期大学及び高等専門学校における障害のある学生の修学支援に関する実態調査

入力支援ツールの使い方

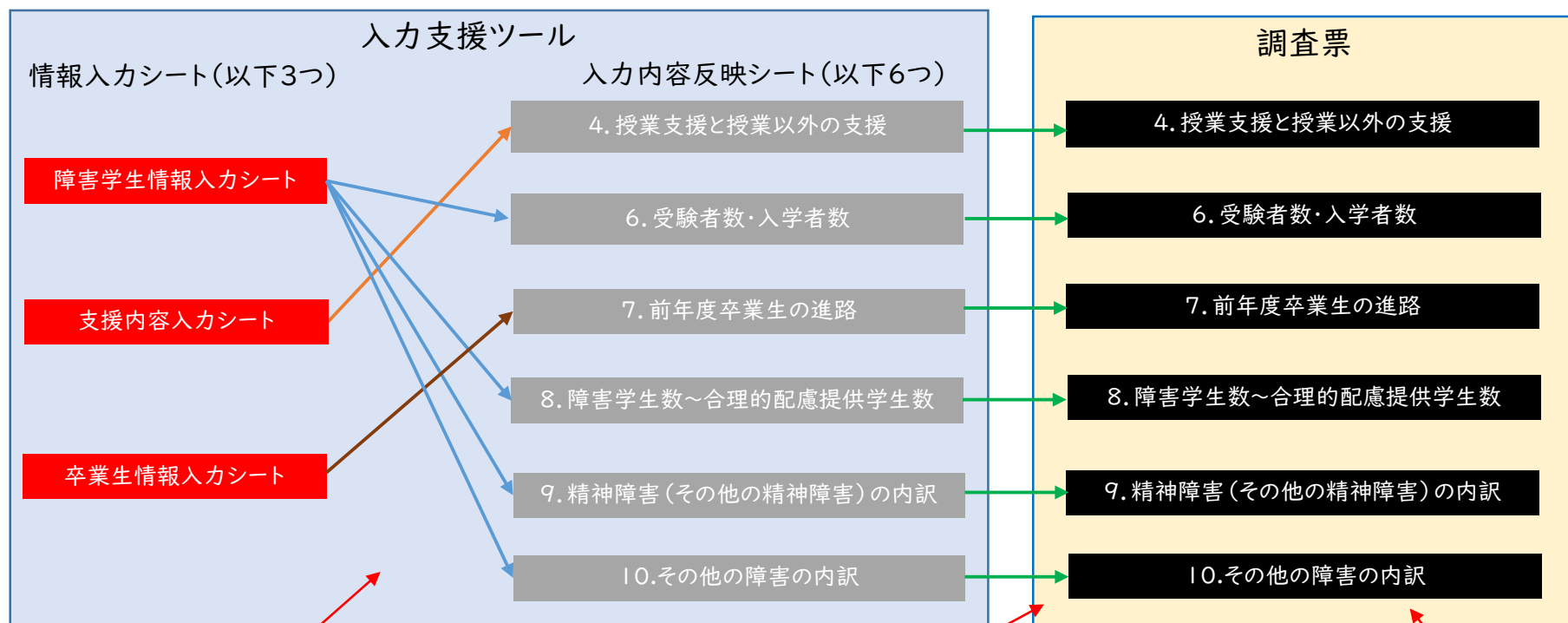
※大学・短期大学・高等専門学校では、それぞれ調査票及び入力支援ツールが異なります。学校種を確認した上で回答してください。

※入力支援ツールは更新されているため、令和7年度版を使用してください。

I.入力支援ツールの仕組み

「入力支援ツール」は、学生個々の情報を調査票に入力すべき情報に自動的に変換するツールです。このツールには、以下のシートがあります。

- 診断名検索……診断書の診断名がどの障害種に区分するかを検索するシートです。検索で明らかになった障害区分に基づいて、情報入力シートに入力してください。
- 情報入力シート(3つ)……学生個々の情報を入力するシートです。
- 入力内容反映シート(6つ)……情報入力シートの情報が反映された回答シートです。



各情報入力シートに障害学生別の情報を記入すると、その情報を集計した値が、「入力支援ツール」内のシート4、6～10の回答欄に表示されます。

情報入力シートに入力した情報が正しく反映されているかを確認の上、回答欄に表示された値をコピーし、調査票のシート回答欄に値貼り付けしてください。

上記以外のシートについては、調査票に直接回答を記入してください。

Ⅱ.令和7年度の入力支援ツールの変更点

調査票の「4.授業支援と授業以外の支援」を回答する時、令和6年度の入力支援ツールでは表A-1～表A-3のみしか反映できず、それ以外の設問については調査票に直接入力することとしていました。

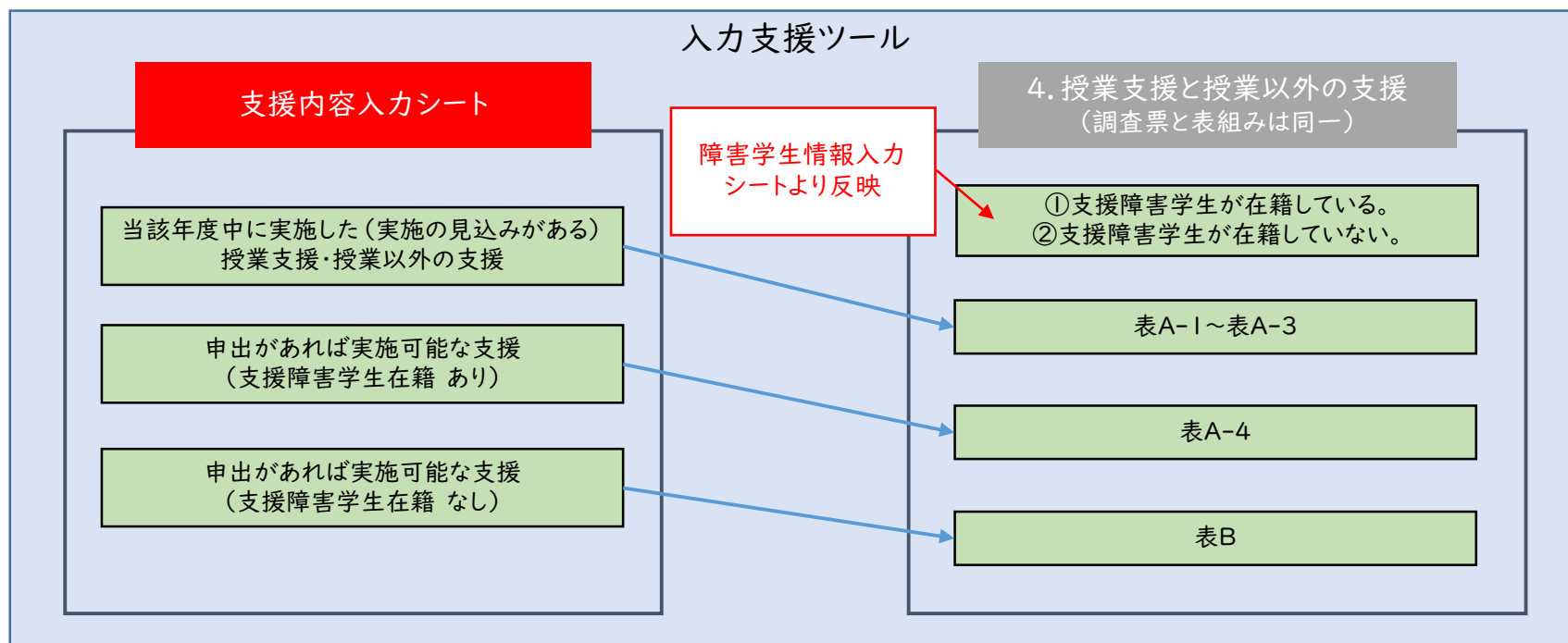
令和7年度の入力支援ツールより「支援内容入力シート」に以下の2つの項目を設け、「4.授業支援と授業以外の支援」内表A-4及び表Bをツール入力できるようにしました。

- ・申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍 あり）
- ・申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍 なし）

※①及び②は、支援障害学生の有無によってどちらか一方を回答してください。詳細はⅣの2.に記載しております。

また、入力内容反映シート「4. 授業支援と授業以外の支援」を調査票のシート4と同様の作りに変更し、シート4内全ての設問を入力支援ツールから貼り付けることができるようにしました。

※詳細はⅣの4.に記載しております。



Ⅲ.使用上の注意

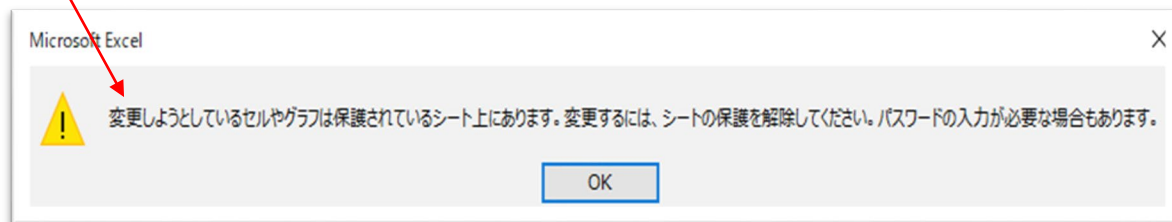
シートの編集

調査票及び入力支援ツールは、記入欄以外のセルへの入力を不可としています。また、シート・セル・行・列の移動、削除、挿入等の編集も不可としています。回答精査時のエラーを防ぐためブックに保護をかけているので、**保護を外さないでください**。ただし、行の高さは編集できるため、入力内容が多いなどの場合は、**行の高さを広げて対応してください**。

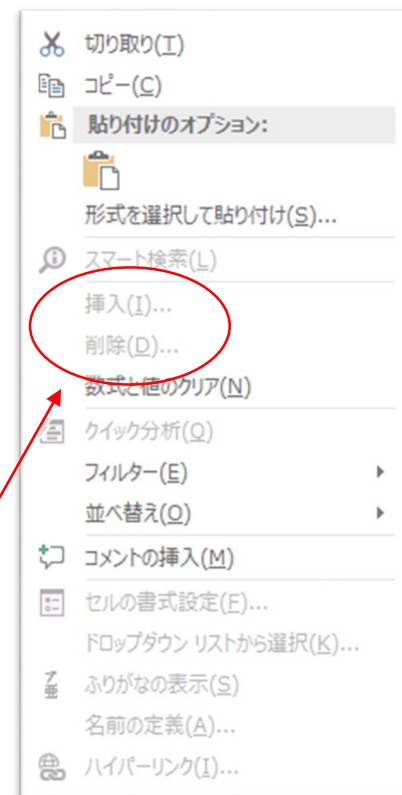
なお、自由記述欄の結合してあるセルを分割する等、一部編集が可能な箇所もありますが、編集しないで記入してください。

記入欄が足りない場合は、調査票（回答）を提出するメール本文に追加分の内容を記載するか、追加分についての別表を作成して調査票とともにメールに添付してください。

記入欄以外のセルに入力しようとすると以下の警告文が表示されます。



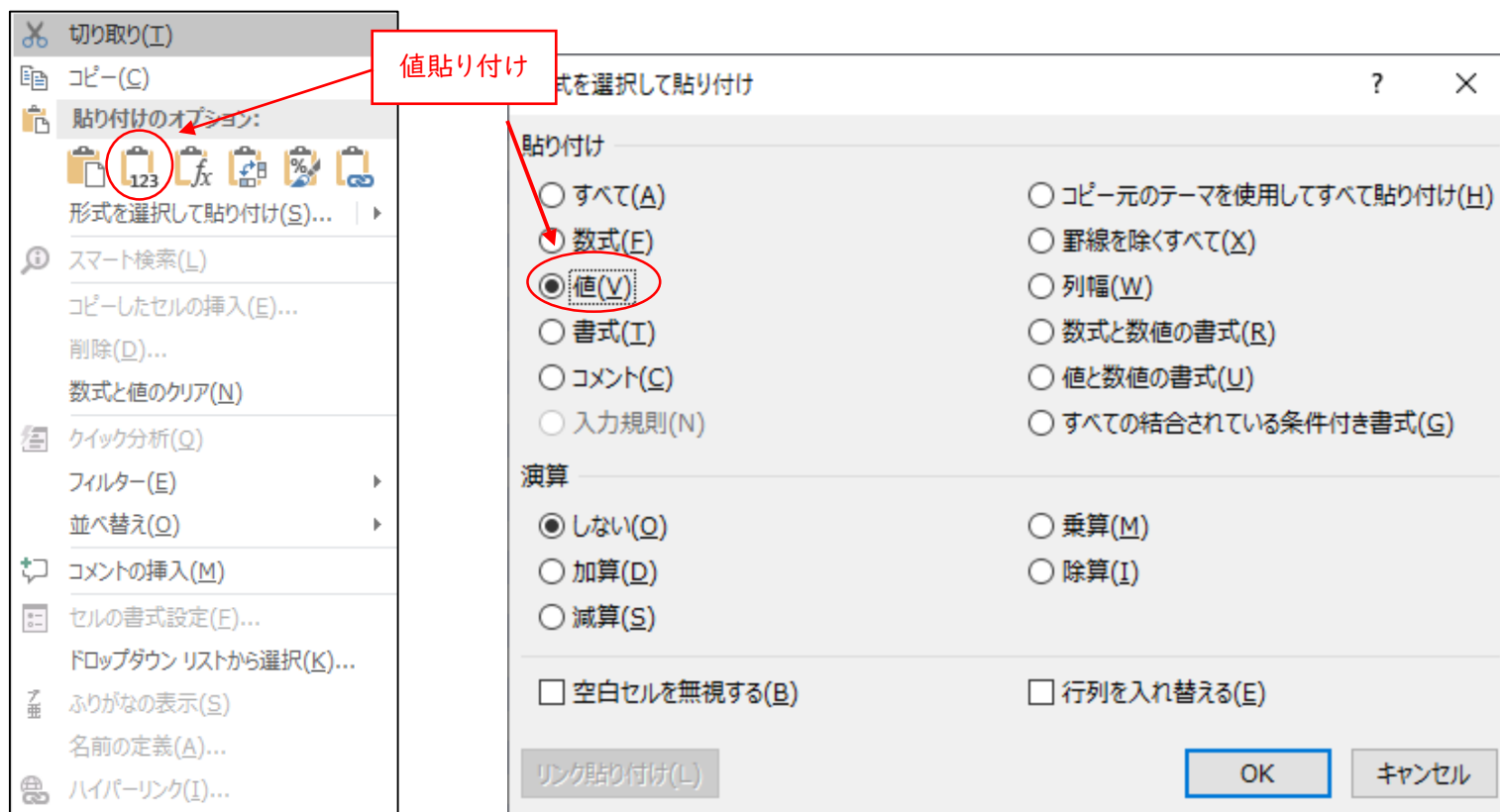
行や列の削除、挿入等の編集、セルの結合などは選択不可です。



値貼り付け

セル内容をコピーして他のセルに貼り付ける場合には、ショートカットキーの「Ctrl」+「V」等は使わないで、必ず貼り付けオプションの「値」を選択して貼り付けてください。セル内容を「Ctrl」+「V」等にて貼り付けると、エラーチェック機能に誤動作が発生することがあります。以下の全ての場合に、値貼り付けしてください。

- 「情報入力シート」の入力済セル → 「情報入力シート」の別のセル
- 学内のデータ → 「入力支援ツール」の「情報入力シート」
- 「入力支援ツール」の4、6～10のシート → 「調査票」の4、6～10のシート



IV.各シートの記入上の注意

1.障害学生情報入力シート

黄色のセル表示が再記入内容をすぐに反映しない場合があります。その場合は、ファイルのオプションにある「計算方法」が「手動」になっているので、「自動」に変更してください。

令和7年5月1日現在で在籍している学生についてご回答ください。
あわせて、入学しなかったが受験前に相談があった又は志願した者についても回答してください。
このシートに入力した情報は、以下のシートに反映されます。

- 6. 受験者数・入学者数
- 7. 前年度卒業生の進路
- 8. 障害学生数～合理的配慮提供学生数
- 9. 精神障害(その他の精神障害)の内訳
- 10. その他の障害の内訳

「現況」欄で「入学しなかった」を選択すると、「課程」「学科(専攻)」欄がグレーに暗転します。このように、グレーに暗転した欄は、記入不要です。

「現況」欄で、「在籍者」を選択すると、受験関連の項目のセルがグレーに暗転します。

①それぞれの学生の現況を選択する。

「現況」欄は必ずプルダウンリストから選択してください。編入した学生は、「在籍者」を選択してください。

「現況」欄でどれを選択しても、「障害大区分」欄が黄色になります。未記入で黄色になっているセルは、記入が必要な欄です。回答が記入されると白地に戻ります。

A		B		G		H		I		U				V				W				X				Y				Z				AA				AB				AC			
回答方法		①プルダウンリストから選択		②該当する場合半角数字を入力		③自由記述		④該当する場合半角数字を入力		①				②				③				④				⑤				⑥				⑦				⑧							
No.	現況	課程	学科(専攻)	障害大区分	障害小区分	診断名	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別	障害種別									
26	【重要注意】 ごちのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報(学籍番号、氏名等)を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意してください。	現況を選択すると、入力不要の欄がグレーになります。	※編入した学生は「在籍者」を選択してください。																																										
27	1	20240501 学生A	入学しなかった																																										
28	2	20240502 学生B	入学者(新1年生)																																										
29	3	20240503 学生C	在籍者																																										

B,C列は、個々の学生を識別するために必要な情報を入力する欄です。学籍番号や個人名など、各大学等で管理するためのわかりやすい情報を入力してください。入力内容反映シートには反映しません。なお、同じ学生が複数登録されることを防ぐため、B,C列それぞれで同じ内容が2つ以上あると黄色になります。

②「入学者(新1年生)」・「在籍者」については「課程」と「学科(専攻)」を選択する。

A	B	C	D
回答方法	①プルダウンリストから選択 ②該当する場合半角数字の1を入力 ③自由記述 ④該当する場合半角数字を入力	①	
No.	現況	課程	学科(専攻)
1	20230501 学生A	入学しなかった入学者(新1年生) 学部(通学課程)	人文科学
2	20230502 学生B	在籍者 大学院(通学課程)	社会科学

【重要な注意】
こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報(学籍番号、氏名等)を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意してください。

「課程」「学科(専攻)」欄はプルダウンリストから選択してください。

③障害種別を選択する。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
回答方法	①プルダウンリストから選択 ②該当する場合半角数字の1を入力 ③自由記述 ④該当する場合半角数字を入力	①	①	①	①	①	③	
No.	現況	課程	学科(専攻)	障害種別	障害大区分	障害小区分	診断名	
1	20240501 学生A	入学しなかった入学者(新1年生) 学部(通学課程)	人文科学	視覚障害				
2	20240502 学生B	在籍者 大学院(通学課程)	社会科学	聴覚障害				

【重要な注意】
こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報(学籍番号、氏名等)を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意してください。

「障害小区分」のない障害種の場合は、グレーに暗転します。

「障害大区分」「障害小区分」欄はプルダウンリストから選択してください。

「障害小区分」のある障害種で、「障害小区分」が選択されていないと黄色になります。

「障害大区分」が「肢体不自由」なのに、「障害小区分」で別の障害種(「聴覚障害」)の小区分が選択されているため、黄色になっています。

「精神障害」の「その他の精神障害」「その他の障害」を、選択した場合は、診断名欄の記載が必要なので、セルが黄色になっています。

◆診断名と障害種別◆

診断書の診断名が、どの障害に該当するか不明な場合は、「診断名検索」シートを活用してください。

診断名検索(全文一致)

診断名	参考情報	障害大区分	障害小区分
うつ病	シート8 (シート9～10には記入しない)	精神障害	気分障害

↑ここに、診断名を記入してください。

診断名欄に「うつ病」と入力すると「障害大区分」が「精神障害」、「障害小区分」が「気分障害」であることがわかります。また「参考情報」を見ると、シート8に記入が必要だということもわかります。

診断名

昇順(S)

降順(Q)

色で並べ替え(I)

"診断名" からフィルターをクリア(C)

色フィルター(I)

テキストフィルター(E)

うつ

☒ (すべての検索結果を選択)
☐ 現在の選択範囲をフィルターに追加
☒ うつ状態
☒ うつ病
☒ うつ病エピソード
☒ そううつ病
☒ 抑うつ神経症
☒ 抑うつ反応

OK

キャンセル

リスト

診断名	障害大区分	障害小区分
盲		
失明		
視野欠損		
視野障害		
羞明		
夜盲		
夜盲症		
円錐角膜		
弱視		
眼球摘出		
義眼		
色弱		
眼球形成不全		
色覚障害		
色覚異常		
色覚多様性		
色盲		

上記の診断名検索(全文一致)は、入力された診断名が、診断名リストにある診断名と全文一致した場合に情報を表示します。

診断名検索で結果が表示されない場合は、診断名リストの「診断名」欄のオートフィルター(セルの右端にある▼をクリック)で、「検索」窓に調べたい診断名やキーワードを入力してください。こちらは部分一致なので、診断名の文字列の一部を入力すると、その文字列を含むすべての診断名が表示されます。

7

◆診断名と障害種別◆

診断名欄に2つ以上の診断名を入れると、検索することができません。
診断名は1つずつ検索してください。

「診断名リスト」にない診断名を入力すると、「#N/A」とエラー表示が出ます。「調査の手引」に記載されている各障害の定義を見ても判断がつかないものについては、以下のアドレスに問い合わせてください。
shienka02@jasso.go.jp

例) 難聴とADHDを重複している場合

診断名検索(全文一致)			
診断名	参考情報	障害大区分	障害小区分
難聴、ADHD	#N/A	#N/A	#N/A

診断名検索(全文一致)			
診断名	参考情報	障害大区分	障害小区分
難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴

診断名検索(全文一致)			
診断名	参考情報	障害大区分	障害小区分
ADHD	シート8 (シート9～10には記入しない)	発達障害	注意欠如・多動症

◆診断名と障害種別◆

障害種別が2つ以上該当する場合は、以下のように区分してください。

- ①身体障害（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱）のうち2つ以上が重複している場合
「重複障害」として計上し、小区分は「身体障害の重複」を選択
- ②「発達障害」と「精神障害」が重複している場合
「重複障害」として計上し、小区分は「発達障害と精神障害の重複」を選択
- ③身体障害と「発達障害」が重複している又は身体障害と「精神障害」が重複している場合
→身体障害として計上
- ④身体障害と「知的障害」が重複している場合
→身体障害として計上
- ⑤身体障害と「その他の障害」が重複している場合
→身体障害として計上
- ⑥「発達障害」と「その他の障害」が重複している又は「精神障害」と「その他の障害」が重複している場合
→それぞれ「発達障害」、「精神障害」に計上
- ⑦「知的障害」と「発達障害」が重複している又は「知的障害」と「精神障害」が重複している場合
→療育手帳を有する場合は「知的障害」に、そうでないものは、それぞれ「発達障害」、「精神障害」に計上

1つの障害種で、**障害小区分が2つ以上該当する場合は**、以下のように区分してください。

- ⑧「発達障害」がある学生で、複数の小区分に該当する場合
→「発達障害」として計上し、小区分は「発達障害の重複」を選択
- ⑨「精神障害」がある学生で、複数の小区分に該当する場合
→「精神障害」として計上し、小区分は「精神障害の重複」を選択

◆診断名と障害種別◆

記入例

障害種別		
障害大区分	障害小区分	診断名
		障害種別が ・その他の精神障害 ・その他の障害 の場合に記入してください。 それ以外の障害種別 の場合は記入不要です。
① 診断名が「難聴、喘息」であった場合	重複障害	身体障害の重複
② 診断名が「ASD、うつ病」であった場合	重複障害	発達障害と精神障害の重複
③ 診断名が「弱視、ADHD」であった場合	視覚障害	弱視
	病弱	
	聴覚障害	難聴
	発達障害	限局性学習症
	知的障害	
④ 診断名が「糖尿病、知的障害」であった場合	発達障害	発達障害の重複
	精神障害	精神障害の重複
⑤ 診断名が「難聴、過敏性腸症候群」であった場合		
⑥ 診断名が「SLD、起立性調節障害」であった場合		
⑦ 診断名が「療育手帳、ASD」であった場合		
⑧ 診断名が「ASD、ADHD」であった場合		
⑨ 診断名が「うつ病、摂食障害」であった場合		

④入学者選抜に際して把握した情報を記入する。

※入学者であっても、入学者選抜時に障害があることを把握していなかった学生（入学後に障害があることを把握した学生）については、入学者選抜に関する情報は入力不要です。

N～Q列は、学部（通学）の受験形態です。学部（通信）～専攻科の受験の場合は、R列で該当するものを選択します。※短期大学・高等専門学校の課程・受験形態は異なりますので、ご注意ください。

事前相談の有無、志願数、受験形態、合格の有無について回答してください。

受験上の配慮を実施した場合、該当する配慮内容の欄に「1」を記入してください。
※事前に相談があり、準備はしたが受験しなかった場合や、共通テスト利用の入試等の配慮内容の記入は不要です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI
1	回答方法	①プルダウンリストから選択 ②該当する場合半角数字の1を入力 ③自由記述 ④該当する場合半角数字を入力		①	①	①	①	①		②	④	④	④	④	④	④		①	④	④	④	④	①	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
26	No.																																		
27		【重要な注意】 こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報（学籍番号、氏名等）を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意してください。	現況 現況を選択すると、入力不要の欄がグレーになります。	課程	学科 (専攻)	障害種別 障害大区分 障害小区分	受験前に相談があった	志願した	受験した	合格した	①出願	②試験会場	③入試	④入試	⑤入試	⑥入試	⑦入試	⑧入試	⑨入試	⑩入試	⑪入試	⑫入試	⑬入試	⑭入試	⑮入試	⑯入試	⑰入試	⑱入試	⑲入試	⑳入試	㉑入試	㉒入試	㉓入試	㉔入試	㉕入試
28																																			
29	1	20240501 学生A	入学者(新1年生)	学部(通信課程)	人文科学	視覚障害 盲	1	1																											
30	2	20240502 学生B	入学者(新1年生)	学部(通学課程)	社会科学	肢体不自由 下肢不自由	1	1	1	1																									
31	3	20240503 学生C	入学者(新1年生)	学部(通学課程)	社会科学	病弱 その他の精神障害	1	1	1																										
32	4	20240504 学生D	入学者(新1年生)	学部(通学課程)	理学	精神障害 その他の精神障害	1	1	1																										
33	5	20240505 学生E	入学者(新1年生)	大学院(通学課程)	工学	その他の障害	1	1																											

受験形態が2箇所選択されている(2回受験している)のに、「志願した」が「1」なので黄色になっています。ここは延べ数なので、「2」となります。
※「志願した」「受験した」「合格した」は延べ数で記入してください。

⑤障害学生の情報を記入する。

「現況」欄が「入学者（新1年生）」「在籍者」となっていて「課程」「学科（専攻）」「障害種別」が記入されている全ての学生が、障害学生としてカウントされます。このうち、「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている（＝支援を実施している又は実施を予定している）」を選択した学生は支援障害学生としてカウントされます。さらに、「支援障害学生のうち当該支援障害学生からの申出に基づいて大学等が合理的配慮を提供する対象としている」を選択した場合は、支援障害学生の内数となる合理的配慮提供学生としてカウントされます。

※入学後に障害のあることを把握した新入生も含め、把握している全ての障害学生の情報を入力してください。

昨年度、最高年次に在籍していながら卒業しなかった学生の情報も入力してください。

回答方法	①	①	①	③	②	
No.	現況	課程	学科（専攻）	診断名 障害種別が ・その他の精神障害 ・その他の障害 ・その他の障害種別 （※記入して 外の場合は記入不 要です。）	支援 対象 学生 と し て 理 的 配 慮 の 出 し に 基 づ き 支 援 を 提 供 す る 学 生 の 数	
1	20240501 学生A	入学者(新1年生)	学部（通学課程）	人文科学	重複障害 身体障害の重複	1 1
2	20240502 学生B	入学者(新1年生)	学部（通信課程）	理学	重複	
3	20240503 学生C	入学者(新1年生)	学部（通学課程）	社会科学	視覚	
4	20240504 学生D	在籍者	大学院（通学課程）	農学	病弱	1 1
5	20240505 学生A	入学者(新1年生)	学部（通学課程）	保健（医・歯学）	聴覚障害 難聴	
6	20240506 学生F	在籍者	大学院（通学課程）	人文科学	発達障害 限局性学習症	1
7	20240507 学生G	在籍者	大学院（通信課程）	商船	知的障害	
8	20240508 学生H	在籍者	専攻科	教育	発達障害 発達障害の重複	
9	20240509 学生I	在籍者	学部（通学課程）	教育	精神障害 精神障害の重複	1
10	20240510 学生J	在籍者	学部（通信課程）	理学	その他の障害 過敏性腸症候群	

【重要な注意】
こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報（学籍番号、氏名等）を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意してください。

申出の有無にかかわらず、何らかの支援を実施している又は当該年度中に実施する予定がある場合は「1」を記入してください。

ここに「1」を記入すると、「合理的配慮提供学生」にカウントされます。

ここに「1」を記入すると、「支援障害学生」にカウントされます。

同じ学生が複数登録されることを防ぐため、B列・C列は、同じ内容が2つ以上あると黄色になります。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

2. 支援内容入力シート

このシートに入力した情報は、以下のシートに反映されます。

4. 授業支援と授業以外の支援

このシートは以下のとおり、障害学生情報入力シートと連動しています。支援障害学生が在籍している学校は以下の①に、在籍していない学校は以下の②に沿ってご回答ください。

障害学生情報入力シート

障害種別		診断名	支援内容入力シートの「支援障害学生数」に計上された数
障害大区分	障害小区分		
重複障害	身体障害の重複	障害種別が ・その他の精神障害 ・その他の障害 の場合に記入してください。 それ以外の障害種別の場合は記入不要です。	1
重複障害	発達障害と精神障害の重複		1
視覚障害	弱視		1
病弱			1
聴覚障害	難聴		
発達障害	限局性学習症		1

支援内容入力シート

障害大区分	障害小区分	支援障害学生数	1 点訳・墨訳	2 教材のテキストデータ化	3 教材の拡大	4 ガイドヘルプ	5 リーディングサービス	6 手話・触手話	7 ノートテイク・パソコン
肢体不自由	上肢不自由	0							
肢体不自由	下肢不自由	0							
病弱		0							
発達障害	発達障害の重複	1							
精神障害	気分障害	1							
精神障害	精神障害の重複	0							
精神障害	その他の精神障害	0							
知的障害		1							
重複障害	身体障害の重複	0							
重複障害	発達障害と精神障害の重複	1							
その他の障害		0							

支援内容入力シートで「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている(=支援を実施している又は実施を予定している)」に「1」を記入した場合、「支援内容入力シート」に支援障害学生数が反映されます。

斜線部には何も入力しないでください。

「支援障害学生数」が「0」の場合、支援内容欄はグレーアウトしています。支援障害学生が1人以上のとき、支援内容欄は白色になるので、該当する支援内容を選択してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

①-1.当該年度中に実施している（実施見込みを含む。）支援を記入する。

支援障害学生がいる障害種において、授業支援及び授業以外の支援の項目から当該年度中に実施している（実施見込みを含む。）支援を回答してください。

人数の記載は不要で、1人でも実施している支援に「1」を記入してください。

障害種別		数 （人）	授業支援 今年度実施が決定しているもの 複数選択可																																			
障害大区分	障害小区分		講義・演習																試験・評価								環境整備											
			1 点 訳・ 墨 訳	2 化 材 の テ キ ス ト デ ィ タ	3 教 材 の 拡 大	4 ガ イ ド ハ ル プ	5 リ ー デ ィ ン グ サ ー ビ ス	6 手 話 ・ 触 手 話	7 ノ ー テ ィ テ ィ ク ・ パ ソ コ	8 ビ デ オ 教 材 字 幕 付 け ・ 文 字 起 こ し	9 補 聴 援 助 シ ス テ ム	10 パ ソ コ ン の 持 込 ・ 使 用	11 読 み 上 げ ソ フ ト	12 音 声 認 識 ソ フ ト	13 イ ヤ ホ ン 等	14 講 義 の 録 音 ・ 板 書 の 撮 影	15 オ ン ラ ィ ン 授 業 に お け る 情 報 保 護 等	16 グ ル ー プ ワ ー ク 等 の 実 施 に お け る 配 慮	17 ド ワ ー ク に お け る 配 慮	18 実 技 ・ 実 習 ・ フ ィ ー ル ド に お け る 配 慮	19 授 業 内 容 の 代 替	20 対 面 授 業 の 代 替	21 オ ン ラ ィ ン 授 業 に よ る 指 導	22 レ ポ ー ト 作 成 等 の 学 修 支 援	23 履 修 登 録 の 支 援	24 試 験 時 間 の 延 長	25 別 室 受 験	26 解 答 方 法 の 配 慮	27 注 意 事 項 等 の 文 書 に よ る 伝 達	28 出 席 に 関 する 配 慮	29 提 出 期 限 の 延 長	30 の 要 望 に 応 じ た 使 用 教 室	31 の 要 望 に 応 じ た 座 席 の 配 慮	32 専 用 机 ・ 椅 子 ・ ス ペ ー ス の 確 保	33 テ ィ ー タ ー 等 の 活 用	34 そ の 他 の 授 業 支 援	35 具 体 的 内 容	
視覚障害	盲	1																																				
肢体不自由	上肢不自由	0																																				
肢体不自由	下肢不自由	0																																				
病弱		0																																				
発達障害	発達障害の重複	1																																				
精神障害	気分障害	1																																				
精神障害	精神障害の重複	0																																				
精神障害	その他の精神障害	0																																				
知的障害		1																																				
重複障害	身体障害の重複	0																																				
重複障害	発達障害と精神障害の重複	1																																				
その他の障害		0																																				

「その他の授業支援」、「その他の授業以外の支援」を選択した場合は、必ず具体的な内容を記載してください。具体的な支援内容が複数ある場合でも、この欄にすべて記入してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

② 申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）を回答する。

この項目は、今年度より入力支援ツールにて回答できるようになった項目です。

①-1.の回答欄の下部に、当該項目の回答欄があります（59行目）。

申出があれば実施可能な支援について該当するものに「1」を記入してください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
支援障害学生在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。	点 訳・墨 訳	教 材 の テ キ ス ト デ ー タ 化	教 材 の 拡 大	ガ イ ド ハ ル プ	リ ー デ ィ ン グ サ ー ビ ス	手 話・触 手話	ノ ー ト テ ィ ク・パ ソ コ ン	ビ デ オ 教 材 字 幕 付 け・文 字 起 こ し	補 聴 援 助 シ ス テ ム	パ ソ コ ン・タ ブ レ ッ ト 等 の 持 込・使 用	読 み 上 げ ソ フ ト	音 声 認 識 ソ フ ト	ノ イ ズ キ ャ ン セ リ ン グ イ ヤ ホ ン 等	講 義 の 録 音・板 書 の 撮 影 の 許 可	情 報 保 障 等	オ ン ラ イ ン 授 業 に お け る	グ ル ー プ ワ ー ク 等 の 実 施 に お け る 配 慮	実 技・実 習・フ ィ ー ル ド ワ ー ク に お け る 配 慮	授 業 内 容 の 代 替
支援障害学生在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。																			
申出があれば実施可能な支援 （支援障害学生在籍 あり）																			
申出があれば実施可能な支援 （支援障害学生在籍 なし）			1																

申出があれば実施可能な支援について該当するものに「1」を記入してください。
なお、該当する支援がない場合は空欄のままとしてください。

8	9	10	11	12	13	
日 常 生 活 支 援	専 門 家 に よ る カ ウ ン セ リ ン グ	医 療 機 器 ・ 薬 劑 の 保 管 等	休 憩 室 ・ 治 療 室 の 確 保 等	生 活 介 助	可 介 助 者 の 入 構 ・ 入 室 の 許 可	該 当 す る 支 援 が な い

【入力例】

・申出があれば「授業内容の代替」の実施が可能な場合

「申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）」と「授業内容の代替」の交わるセルV59に「1」を記入

・選択肢の中には実施可能な支援がない場合

「申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）」と「該当する支援がない」の交わるセルAY59に「1」を記入

支援内容の中に、該当する支援がない場合は、「該当する支援がない」に「1」を入力してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

- ② 申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）を回答する。
 この項目は、今年度より入力支援ツールにて回答できるようになった項目です。
 ①-1.の回答欄の下部に、当該項目の回答欄があります（59行目）。
 申出があれば実施可能な支援について該当するものに「1」を記入してください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
支援障害学生が在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。	点訳・点訳	教材のテキストデータ化	教材の拡大	ガイドヘルプ	リーディングサービス	手話・触手話	ノート・タイク・パソコン	ビデオ教材字幕付け・文起こし	補聴援助システム	パソコン・タブレット等の持込・使用	読み上げソフト	音声認識ソフト	ノイズキャンセリングイヤホン等	講義の録音、板書の撮影の許可	オンライン授業における情報保障等	グループワーク等の実施における配慮	実践・実習、フィールドワークにおける配慮	授業内容の付随
支援障害学生が在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。																		
申出があれば実施可能な支援 （支援障害学生在籍 あり）																		
申出があれば実施可能な支援 （支援障害学生在籍 なし）																		

8	9	10	11	12	13	
日常生活支援	専門家によるカウンセリ	医療機器、薬物の保管等	休憩室・治療室の確保等	生活介助	可 介助者の入構・入室の許	該当する支援がない

申出があれば実施可能な支援について該当するものに「1」を記入してください。
 なお、該当する支援がない場合は空欄のままとしてください。

【入力例】

- ・申出があれば「授業内容の代替」の実施が可能な場合
 「申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）」と「授業内容の代替」の交わるセルV59に「1」を記入
- ・選択肢の中には実施可能な支援がない場合
 「申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）」と「該当する支援がない」の交わるセルAY59に「1」を記入

支援内容の中に、該当する支援がない場合は、「該当する支援がない」に「1」を入力してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

7. 前年度卒業生の進路

最高年次及び進路の定義については「調査の手引」をご参照ください。

「ア.進学者」は、卒業後に大学院や他の学部等に進学した場合に記入する欄です。

①プルダウンリストから選択
 ②該当する場合半角数字の1を入力
 ③自由記述

	学 科 (専攻)	障害種別		在 職 希 望 者 (卒業した(令和6年3月31日現在))	卒業後の進路 ※卒業しなかった場合、記入は不要です。																
		障害大区分	障害小区分		ア 進学先					イ 就職者（進学者のうち就職している者を除く。）					ウ	エ	オ 左記以外の者	カ			
	令和5年5月1日に、学部（通学過程）の最高年次に在籍していた障害学生について回答してください。卒業しなかった学生も				A 大学院研究科に進学	B 大学・短期大学の専攻に進学	C 短期大学・短期大学の専攻に進学	D 大学・短期大学の専攻に進学	E 大学・短期大学の専攻に進学	※ 進学し、就職もしている	自営業主等	無期雇用労働者	有期雇用労働者	臨時労働者	臨時労働者（予定）	臨床研修医（予定）	専門学校、外国	就労移行支援A	就労継続支援B	その他	不詳・死亡の者
【重要な注意】 こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報（学籍番号、氏名等）を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意して																					

「イ.就職者」欄に数が入力されていて、「就職希望者」欄が空欄の場合、黄色になります。

卒業後に進学した者のうち、就職もした（している）場合は、進学先に加えて、ここに記入してください。

「イ.就職者」欄に数が入力されていて、「就職希望者」欄が空欄の場合、黄色になります。

卒業後に進学した者のうち、就職もした(している)場合は、進学先に加えて、ここに記入してください。

4.授業支援と授業以外の支援（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

支援内容入力シート

4. 授業支援と授業以外の支援

1	①支援障害学生が在籍している。 (①に「1」を入力した場合、表A(表A-1から表A-4まで)に記入してください。)
0	②支援障害学生が在籍していない。 (②に「1」を入力した場合、表Bに記入してください。) ※表Bは、表Aの下にあります。

「障害学生情報入力シート」で、「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている（J列）」を選択した学生が1人でもいる場合は①が、1人もいない場合は②が1になります。

[illegible]

当該年度中に実施した
授業支援(障害種別)で
選択した項目が反映さ
れます。

当該年度中に実施した授業以外の支援(障害種別)で選択した項目が反映されます。

表A-2 その他の授業支援の具体的内容

No.	障害大区分	障害小区分	具体的内容
1	視覚障害	盲	
2	視覚障害	弱視	
3	視覚障害	その他の視覚障害	
4	聴覚障害	聾	
5	聴覚障害	難聴	
6	聴覚障害	その他の聴覚障害	
7	肢体不自由	上肢不自由	
8	肢体不自由	下肢不自由	
9	肢体不自由	上下肢不自由	
10	肢体不自由	その他の肢体不自由	
11	病弱		
12	発達障害	自閉スペクトラム症	
13	発達障害	注意欠如・多動症	
14	発達障害	限局性学習症	
15	発達障害	発達障害の重複	
16	発達障害	その他の発達障害	
17	精神障害	統合失調症等	
18	精神障害	気分障害	
19	精神障害	神経症性障害等	
20	精神障害	摂食障害・睡眠障害等	
21	精神障害	精神障害の重複	
22	精神障害	その他の精神障害	
23	知的障害		
24	重複障害	身体障害の重複	
25	重複障害	発達障害と精神障害の重複	
26	その他の障害		

32その他の授業支援の具体的内容が反映されます。

表A-3 その他の授業以外の支援の具体的内容

No.	障害大区分	障害小区分	具体的内容
1	視覚障害	盲	
2	視覚障害	弱視	
3	視覚障害	その他の視覚障害	
4	聴覚障害	聾	
5	聴覚障害	難聴	
6	聴覚障害	その他の聴覚障害	
7	肢体不自由	上肢不自由	
8	肢体不自由	下肢不自由	
9	肢体不自由	上下肢不自由	
10	肢体不自由	その他の肢体不自由	
11	病弱		
12	発達障害	自閉スペクトラム症	
13	発達障害	注意欠如・多動症	
14	発達障害	限局性学習症	
15	発達障害	発達障害の重複	
16	発達障害	その他の発達障害	
17	精神障害	統合失調症等	
18	精神障害	気分障害	
19	精神障害	神経症性障害等	
20	精神障害	摂食障害・睡眠障害等	
21	精神障害	精神障害の重複	
22	精神障害	その他の精神障害	
23	知的障害		
24	重複障害	身体障害の重複	
25	重複障害	発達障害と精神障害の重複	
26	その他の障害		

14その他の授業以外の支援の具体的内容が反映されます。

表A-4

			実施可能な支援
授業支援	1	点訳・墨訳	0
	2	教材のテキストデータ化	0
	3	教材の拡大	0
	4	ガイドヘルプ	0
	5	リーディングサービス	0
	6	手話・触手話	0
	7	ノートテイク・パソコンテイク	0
	8	ビデオ教材字幕付	0
	9	補聴援助システム	0
	10	パソコンの持込・使用	0
	11	講義・演習	0
	12	読み上げソフト	0
	13	音声認識ソフト	0
	14	ノイズキャンセリングイヤホン等	0
	15	講義の録音、板書の撮影の許可	0
	16	オンライン授業における情報保障等	0
	17	グループワーク等の実施における配慮	0
	18	実技・実習、フィールドワークにおける配慮	0
	19	授業内容の代替	0
	20	オンライン授業による対面授業の代替	0
	21	レポート作成等の学修指導	0
	22	履修登録の支援	0
試験・評価	23	試験時間の延長	0
	24	別室受験	0
	25	解答方法の配慮	0
	26	注意事項等の文書による伝達	0
	27	出席に関する配慮	0
環境整備	28	提出期限の延長	0
	29	要望に応じた使用教室の配慮	0
	30	要望に応じた座席の配慮	0
	31	専用机・椅子・スペースの確保	0
授業以外の支援	1	チューター等の活用	0
	2	専有スペースの確保・利用	0
	3	通学支援	0
	4	個別支援情報の収集	0
	5	情報取得の支援	0
	6	障害学生支援担当部署等による定期的な面談、相談対応	0
	7	自己管理指導	0
	8	対人関係スキル指導・相談	0
	9	日常生活支援	0
	10	専門家によるカウンセリング	0
	11	医療機器、薬剤の保管等	0
	12	休憩室・治療室の確保等	0
	13	生活介助	0
		介助者の入構・入室の許可	0
0 該当する支援がない。			

申出があれば実施可能な支援
(支援障害学生 在籍あり)にて
回答した内容が反映されます。

表A-4又は表Bのうち、ど
ちか一方に回答があるとき、
もう一方は全て0になります。
0の方は貼り付け不要です。

表B

			実施可能な支援
授業支援	1	点訳・墨訳	0
	2	教材のテキストデータ化	0
	3	教材の拡大	0
	4	ガイドヘルプ	0
	5	リーディングサービス	0
	6	手話・触手話	0
	7	ノートテイク・パソコンテイク	0
	8	ビデオ教材字幕付・文字起こし	0
	9	補聴援助システム	0
	10	パソコンの持込・使用	0
	11	講義・演習	0
	12	読み上げソフト	0
	13	音声認識ソフト	0
	14		0
	15		0
	16		0
	17		0
	18	授業内容の代替	0
	19	オンライン授業による対面授業の代替	0
	20	レポート作成等の学修指導	0
	21	履修登録の支援	0
	22	試験時間の延長	0
試験・評価	23	別室受験	0
	24	解答方法の配慮	0
	25	注意事項等の文書による伝達	0
	26	出席に関する配慮	0
	27	提出期限の延長	0
環境整備	28	要望に応じた使用教室の配慮	0
	29	要望に応じた座席の配慮	0
	30	専用机・椅子・スペースの確保	0
	31	チューター等の活用	0
授業以外の支援	1	専有スペースの確保・利用	0
	2	通学支援	0
	3	個別支援情報の収集	0
	4	情報取得の支援	0
	5	障害学生支援担当部署等による定期的な面談、相談対応	0
	6	自己管理指導	0
	7	対人関係スキル指導・相談	0
	8	日常生活支援	0
	9	専門家によるカウンセリング	0
	10	医療機器、薬剤の保管等	0
	11	休憩室・治療室の確保等	0
	12	生活介助	0
	13	介助者の入構・入室の許可	0
0 該当する支援がない。			

申出があれば実施可能な支援
(支援障害学生 在籍なし)に
て回答した内容が反映されます。

6. 受験者数・入学者数（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

「障害学生情報入力シート」で、「現況」欄が「入学しなかった」・「入学者（新1年生）」で、受験に関する情報が入力されている学生の合計が、反映されます。

6. 受験者数・入学者数

(1) 障害のある入学者数等

相談者数、志願者数、受験者数、合格者数は延べ数を記入してください。

入学者数は実数を記入してください。

大区分	小区分	① 障害のある 相談者数	② 障害のある 志願者数	③ 障害のある 受験者数	④ 障害のある 合格者数	⑤ 障害のある 入学者数	⑥ 左の③～④のうち受験上の配慮を実施した数															
							学部（通学）								学部 （通信）	大学院 （通学）	大学院 （通信）	専攻科	計 （学部（通学） ～専攻科）			
							一般選抜	一般選抜以外														
								総合型選抜	学校推薦型 選抜	その他の選抜												
受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数					
視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	弱視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他の視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
聴覚障害	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	難聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	上下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他の肢体不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
病弱		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
発達障害	自閉スペクトラム症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	注意欠如・多動症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	限局性学習症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	発達障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の発達障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
精神障害	統合失調症等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	気分障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	神経症性障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	摂食障害・睡眠障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の精神障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
知的障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
重複障害	身体障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	発達障害と精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

(2) 入学者選抜において実施した受験上の配慮の内容

(1) 下記とした受験上の配慮について、入学者選抜において実施した具体的な内容を、下記の①～⑦の各項目から選択し、該当する欄に半角数字の「1」を記入してください。

①～⑦以外の配慮を実施した場合は、⑦その他のに半角数字の「1」を記入した上で、そのするに障害種別及び具体的な内容を記入してください。

大区分	小区分	① 身体障害		② 知的障害		③ 発達障害		④ 精神障害		⑤ 身体障害		⑥ 知的障害		⑦ その他の障害	
		盲	その他の視覚障害	聴覚	聴覚	その他の聴覚障害	知的障害	知的障害	その他の知的障害	身体障害	身体障害	知的障害	知的障害	その他の障害	その他の障害
① 出願	ア 出願書類の代筆又はパソコン等による作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	イ 受験に当たった試験室(1階、エレベーター利用、トイレ付、空調や遮光等)の設定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
② 試験会場	イ 別室の設定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ウ 受験に当たった座席の設定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	エ 試験会場における照明器具の準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	オ 試験会場への車での入場許可、駐車場使用許可等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	カ 試験会場内での移動の補助(車の開閉、試験室やトイレへの誘導等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
③ 解答方法	ア 試験時間の延長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	イ 点字による出題及び解答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ウ 問題冊子や解答用紙の拡大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	エ マークシートに記入して文字やチェックによる解答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	オ パソコン等の利用による解答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	カ 問題文の読み上げ(読み上げソフト等の利用を含む)、音声による解答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ク ロ字試験(ロ字試験やスピーキングテスト等を含む)での文字による解答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ク ロ字試験(ロ字試験やスピーキングテスト等を含む)での図表の調整等の配慮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ケ 問題文への傍線やルビの付与、フォントの調整等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	コ リスニングの免除又は音声認識の方法の調整	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
④ 支援者、介助者、付添者	サ オンライン入試(面接等)における文字による解答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ア 手話通訳等の配置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	イ 介助者、付添者の配置、同伴、入室等の許可	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
⑤ 装具、機器、物品等の使用	ウ 介助者、付添者控室の提供	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ア 補聴器又は人工内耳の使用(コードを含む)、補聴補助システム等の利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	イ 乗椅子や杖の持参使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ウ 拡大鏡等の持参使用(拡大読取器を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	エ 吸入器、酸素ボンベ等の持参使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	オ その他希望する器具の持参使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	カ その他希望する用具(文庫、照明器具、耳栓、帽子等)の持参使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	キ 特製机・椅子の持参使用又は試験会場における準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ア 注意事項等の文書による伝達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	イ 服薬(注射を含む)や水分補給等の許可	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
⑥ 受験時	ウ その他要望に応じた配慮(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	⑦ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

「障害学生情報入力シート」で、「現況」欄が「入学しなかった」・「入学者(新1年生)」で、受験上の配慮が入力されている場合に反映されます。

「障害学生情報入力シート」で、「現況」欄が「入学しなかった」・「入学者(新1年生)」で、受験上の配慮の⑦その他の具体的内容が入力されている場合に反映されます。

大区分	小区分	⑦その他の具体的内容
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		

7.前年度卒業生の進路（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

卒業生情報入力シート

(1) 学部（通学課程）最高年次及び卒業障害学生数		①	②	③
大区分 小区分		令和5年5月1日現在 最高年次障害学生数	令和6年3月31日現在 卒業障害学生数	②のうち就職希望者数
視覚障害	盲	1	1	1
	弱視	1	0	0
	その他の視覚障害	0	0	0
聴覚障害	聾	0	0	0
	難聴	0	0	0
	その他の聴覚障害	0	0	0
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0
	下肢不自由	0	0	0
	上下肢不自由	0	0	0
	その他の肢体不自由	0	0	0
病弱		0	0	0
発達障害	自閉スペクトラム症	0	0	0
	注意欠如・多動症	0	0	0
	限局性学習症	0	0	0
	発達障害の重複	0	0	0
	その他の発達障害	0	0	0
精神障害	統合失調症等	0	0	0
	気分障害	0	0	0
	神経症性障害等	0	0	0
	摂食障害・睡眠障害等	0	0	0
	精神障害の重複	0	0	0
知的障害		0	0	0
重複障害	身体障害の重複	0	0	0
	発達障害と精神障害の重複	0	0	0
その他の障害		0	0	0
計		2	1	1

「卒業生情報入力シート」に入力されている人数と進路が反映されます。

(2) 状況別卒業障害学生数		ア						イ						ウ	エ	オ				カ	
大区分	小区分	就学者						就職者等 (②を除く。)	就職者等						就業者等 (予定者を含む。)	専修学校、 外国の学校等入学者	左記以外の者				不詳・死亡の者
		A 大学院研究科	B 大学学部	C 短期大学本科	D 専攻科	E 別科	① 就学者の計		② 就学者のうち就職している者	常用労働者	臨時労働者	雇用契約期間が1か月以上で 雇用失約期間が1年以上かつ フルタイム勤務相当の者	無期雇用労働者	自営業主等			就労継続支援A型利用者	就労継続支援B型利用者	就労移行支援利用者	その他	
視覚障害	盲	1	1	1	1	1	5	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
視覚障害	弱視	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
聴覚障害	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
聴覚障害	難聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肢体不自由	下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	上下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の肢体不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
病弱		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
発達障害	自閉スペクトラム症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
発達障害	注意欠如・多動症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	限局性学習症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発達障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
精神障害	統合失調症等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	気分障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	神経症性障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	摂食障害・睡眠障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の精神障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
知的障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
重複障害	身体障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発達障害と精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		2	1	1	1	1	6	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

8. 障害学生数～合理的配慮提供学生数（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

学科(専攻別)に、障害学生数の合計が表示されます。

[illegible]

「障害学生情報入力シート」にて、「現況」欄が「入学者（新1年生）」「在籍者」となっていて、「課程」「学科（専攻）」「障害種別」が記入されている全ての学生が、障害学生としてカウントされます。このうち、「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている（＝支援を実施している又は実施を予定している）」が選択されている場合は、「支援障害学生」にもカウントされます。さらに、「支援障害学生のうち当該支援障害学生からの申出に基づいて大学等が合理的配慮を提供する対象としている」が選択されている場合は、支援障害学生の内数となる「合理的配慮提供学生」にもカウントされます。

9. 精神障害（その他の精神障害）の内訳（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

障害種別の大区分「精神障害」、小区分「その他の精神障害」を選択した学生の情報が反映されます。

9. 精神障害（その他の精神障害）の内訳							
	学部等	学科（専攻）	内訳（診断名）	ア 障害 学生数	イ アのうち 支援障害 学生数	ウ イのうち 合理的 配慮提供 学生数	現況
1	学部（通学課程）	人文科学	抑うつ状態	1	1	1	入学者（新1年生）
2				0			
3				0			
4				0			
5				0			
6				0			
7				0			
8				0			
9				0			
10				0			
11				0			
12				0			
13				0			
14				0			
15				0			
16				0			
17				0			

10.その他の障害の内訳（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

障害種別の大区分「その他の障害」を選択した学生の情報が反映されます。

10. その他の障害の内訳							
	学部等	学科(専攻)	内訳(診断名)	ア 障害 学生数	イ アのうち 支援障害 学生数	ウ イのうち 合理的 配慮提供 学生数	現況
1	学部(通学課程)	社会科学	過敏性腸症候群	1	1	1	入学者(新1年生)
2				0			
3				0			
4				0			
5				0			
6				0			
7				0			
8				0			
9				0			
10				0			
11				0			
12				0			
13				0			
14				0			
15				0			
16				0			
17				0			

値貼り付け

[illegible]

「調査票」の貼り付けたい範囲の左上のセルを選択して右クリックし、値貼り付けを選択します。

値貼り付け

貼り付けのオプション

- 123 数式を選択して貼り付け(数)...
- スマート挿入(L)
- コピーしたセルの挿入(E)...
- 削除(D)...
- 数式と値の両方(K)(A)
- クイック分析(Q)
- フィルター(F)
- 並べ替え(O)
- コソントの挿入(M)
- セルの書式設定(E)...
- フォントのリストから選択(K)(S)...
- みのがの表示(S)
- 名前の定義(N)
- ハイパーリンク(I)...

形式を選択して貼り付け

貼り付け

☐ すべて (A)

☐ 数式 (B)

☒ 値 (V)

☐ 書式 (I)

☐ コメント (C)

☐ 入力規則 (N)

☐ コピー元のテーマを使用してすべて貼り付け (H)

☐ 野線を除くすべて (X)

☐ 列幅 (W)

☐ 数式と数値の書式 (R)

☐ 値と数値の書式 (U)

☐ すべての結合されている条件付き書式 (G)

演算

☒ しない (Q)

☐ 加算 (D)

☐ 減算 (S)

☐ 乗算 (M)

☐ 除算 (I)

☐ 空白セルを無視する (B)

☐ 行列を入れ替える (E)

リンクの貼り付け (L)

OK

キャンセル

[illegible]

シート6. 受験者数・入学者数（具体的内容）の貼り付け

セルが結合された回答欄では、青枠で囲ったようにコピーしても、一括では貼り付けられません。

	大区分	小区分	⑦その他の具体的内容
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

	大区分	小区分	⑦その他の具体的内容
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

赤枠で囲ったように、赤い点線に従って、「大区分」「小区分」「⑦その他の具体的内容」とそれぞれ縦に選択し、個別にコピーして、値貼り付けしてください。

VI.貼り付け状況のチェック

The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet with a red circle around the 'リンクの編集' (Edit Link) button in the top toolbar. A red arrow points from this button to the '合格' (Pass) checkbox in the '聴覚障害' row, '大区分' column. A red line is drawn across the spreadsheet, indicating a specific path or selection.

貼り付けたセルを1つ選択してみてください。上部にあるfx欄に、このように関数が表示されていませんか？
また、「データ」タブの「リンクの編集」が黒い文字で表示されていませんか？

値貼り付け以外の方法で貼り付けると
このような状態になります。

このようになっていた場合は、張り付けたデータを範囲ごとに改めて選択してコピーし、同じ位置に値貼り付けし直してください。

Accessデータベース

Webクエリ

テキストファイル

その他のデータソース

既存の接続

新しいエディタ

最近使ったソース

すべて更新

接続の編集

接続

並べ替え

フィルター

並べ替えとフィルター

再適用

詳細設定

区切り位置

フラッシュファイル

重複の削除

データの入力規則

統合

リレーションシップ

データモデルの管理

What-If分析

データツール

D10

X

Y

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6. 受験者数・入学者数

(1) 障害のある入学者数

相談者数、来頭者数、受験者数、合格者数は延べ数を記入してください。
入学者数は実数を記入してください。

大区分	小区分	⑥ 左の③～④のうち受験上の配慮を実施した数	① 障害のある 相談者数	② 障害のある 来頭者数	③ 障害のある 受験者数	④ 障害のある 合格者数	⑤ 障害のある 入学者数	学部(通学)	大学部 (通学)	大学院 (通学)	専攻科													
		一般選抜以外	一般選抜	学校型選抜	障害者 選抜等	受検者 数	合格者 数	学部 (通学)	大学部 (通学)	大学院 (通学)	専攻科													
		一般選抜	一般選抜以外	受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数													
		受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数	受検者 数	合格者 数													
視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	弱視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聴覚障害	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	難聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の肢体不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

正しく値貼り付けされていれば、このように、fx欄には数が表示され、「リンクの編集」の表示も薄いグレーの文字になります。

VI.貼り付け状況のチェック

[illegible]

貼り付けたセルを1つ選択してみてください。上部にあるfx欄に、このように関数が表示されていませんか？
また、「データ」タブの「リンクの編集」が黒い文字で表示されていませんか？

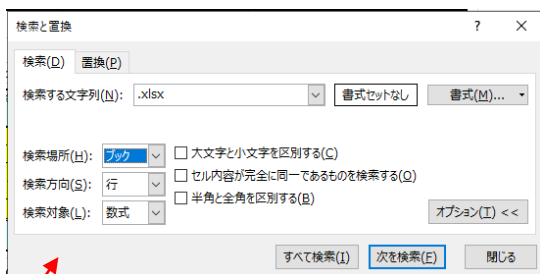
値貼り付け以外の方法で貼り付けると
このような状態になります。

このようになっていた場合は、張り付けたデータを範囲ごとに改めて選択してコピーし、同じ位置に値貼り付けし直してください。

[illegible]

正しく値貼り付けされていれば、このように、fx欄には数が表示され、「リンクの編集」の表示も薄いグレーの文字になります。

VII.調査票全体のエラーチェック



「ホーム」タブの「検索と置換」で、「オプション」を開いて、以下の要領で検索してみてください。

①検索する文字列は「.xlsx」

検索場所は「ブック」

「すべて検索」をクリック

リンク貼り付けしてしまった箇所がある場合は、これでそのセルが表示されますので、「値貼り付け」し直してください。

②検索する文字列は「#REF」

検索場所は「ブック」

「すべて検索」をクリック

入力支援ツールの情報入力シートに、どこか別のファイルからリンク貼り付けしてしまった場合等に、このエラー「#REF」が表示されます。正しい値を入れ直してください。

情報

新規

開く

上書き保存

名前を付けて保存

Adobe PDF として保存

印刷

共有

エクスポート

閉じる

アカウント

オプション

情報

20221220_0937F127310108278_〇〇大学_実態調査

¥¥10.230.0.11 » USERS » HTC115 » Redirect » Desktop

コンテンツの有効化

セキュリティの警告

アクティブ コンテンツには、ウイルスが含まれているか、その他セキュリティ上の危険性がある可能性があります。次のコンテンツが無効になっています:

- ブックのリンク

ファイルのコンテンツが信頼できる場合のみ、コンテンツを有効にしてください。

セキュリティ センターの設定

アクティブ コンテンツに関する詳細情報

ブックの保護

このブックの構成は、シートの移動、削除、追加などの不要な変更を防止するために、ロックされています。

このブックには、データの不要な変更を防ぐためにロックされているシートがあります。

1. 学校基本情報	保護解除
2. 支援体制	保護解除
3. 活動や取組	保護解除
4. 受入に関する配慮	保護解除
5. 入学者数等	保護解除
6. 令和3年度卒業生	保護解除
7. 障害学生数	保護解除
診断名検索	保護解除
8. 病弱・虚弱（他の慢性疾患）の内訳	保護解除
9. 精神障害（他の精神障害）の内訳	保護解除
10. その他の障害の内訳	保護解除
11. 授業支援と授業以外の支援	保護解除
12. 発達障害が疑われる学生への支援	保護解除
13. 意見、要望	保護解除

プロパティ

サイズ 1.66MB

タイトル 令和4年度（2022年度）大学、

タグ タグの追加

分類 分類の追加

関連する日付

更新日時 今日 17:39

作成日時 2015/06/09 16:20

最終印刷日 2023/01/05 11:48

関連ユーザー

作成者 JASSO

作成者の追加

最終更新者 JASSO

関連ドキュメント

ファイルの保存場所を開く

ファイルへのリンクの編集

プロパティをすべて表示

すべてのリンク貼り付けを値貼り付けし直しても、他ファイルへのリンクが残ってしまふことがあります。その場合は、「ファイルタブ」のこの部分に「ファイルへのリンクの編集」と表示されています。

リンクの編集を開いて、リンクを解除してください。

解除できない場合は、リンク元ファイルが表示されているので、以下の手順で、リンクを解除してください。

①リンク元ファイルは、コピーを作成して別のフォルダに保存する。

②提出用ファイルを、リンク元ファイルに上書きする。

③②で作成したファイルの名前を提出用のファイル名に変更する。

32

VIII. 回答の提出について

令和7年度より回答の提出方法が、日本学生支援機構のウェブサイトにある「**障害のある学生の修学支援に関する実態調査 回答提出フォーム**」からの提出に変更となりました。

提出前に、以下のとおり調査票のファイル名及びパスワードを設定してください。

【調査票（回答）のファイル名】

学校コード(13桁)_(アンダーバー)学校名_(アンダーバー)実態調査

(例:F123456789012_〇〇大学_実態調査)

※学校コードは、文部科学省が学校を識別するために作成したコードです。調査票の「1.学校基本情報」の(1)に学校名を記入すると、上の黒帯の右端に白い文字で表示されますので、確認してください。

【パスワード】

調査票及び回答フォームのログインパスワードは、令和7年9月1日付けの日本学生支援機構の文書に記載してあります。パスワードを設定した回答ファイルは、再度開いて、同パスワードでロックの解除ができることを確認の上、送信してください。

また、**入力支援ツールは、日本学生支援機構に提出しないで、各大学等の控えとして保存してください。**保存しておくことにより、次年度調査の回答時に不要となった情報を削除したり、新しい情報を追加したりするなど再利用が可能になります。

作成した調査票データファイル(Excel)にパスワードを設定し、日本学生支援機構のウェブサイトにある「**障害のある学生の修学支援に関する実態調査 回答提出フォーム**」から送信してください。

【提出手順】

- ① 日本学生支援機構のウェブサイト内の「令和7年度(2025年度)障害のある学生の修学支援に関する実態調査」のページを開く。
- ② 回答フォームのトップ画面の記載内容を確認し、「始める」をクリックする。
- ③ パスワードを入力し、ログインする。
- ④ 回答提出フォームに沿って、担当者情報を入力する。
※ご入力いただいたメールアドレス等にお問い合わせさせていただく場合がございます。
- ⑤ 「ファイル選択」をクリックし、回答を記入した調査票ファイルを選択して添付し、次のページに進む。
- ⑥ 記載、添付した内容で間違いがなければ「送信」をクリックして提出する。調査票の内容を修正する場合は、「戻る」をクリックする。

回答提出後、④でご入力いただいたメールアドレスに受領メールが送信されます。受領メールが届いたら、提出完了です。

調査票の入力に関する詳細や用語の定義は、「**調査の手引**」に記載しています。

(調査に関する照会先)
独立行政法人日本学生支援機構
学生生活部 障害学生支援課
障害学生調査・分析係

電話:03-5520-6176 E-Mail:shienka02@jasso.go.jp